

まちづくり検討会委員からの意見(平成29年2月12日提出)に対する対応について

No.	箇所	意見	町としての考え
1		<p>今回の基本構想を策定するにあたり、コンサルティング県外の企業に依頼したことに関し、検討会の中でもコンサルそのものを依頼するのはやめたほうが良いという意見が出ました。この件については、審議会において具体的な議論がされていないと思います。</p> <p>基本構想の最有力なコンサルタントは町民であると思うのですが、県外の企業にコンサルを依頼した理由はこういったところでしょうか。町民の税金が、町外へ流出するのを最小限に留めるためにも依頼するのであれば、少なくとも森町の事情をよく知っている県内の企業にお願いするののも一つの案だと考えます。また、コンサルを依頼したことによる費用と効果について、具体的に説明をお願いしたいと思います。</p>	<p>コンサル会社に依頼した理由については、策定に向けた助言や指導、データの解析業務などの専門的業務があり、そのような業務はノウハウを持つ民間コンサル会社に委託することが望ましいと考えております。前回の第8次策定時も、また近隣市町においても、コンサル会社に委託しているのが現状です。</p> <p>次に、県内の企業が森町の事情をよく理解しているのではないかとということについても、委員ご指摘の点もあろうかと思いますが、今回の業者選定につきましては、昨年の総合戦略策定時において、プロポーザル方式で業者を選定しており、本社は東京ですが、全国各地に支店があり、静岡や名古屋に事務所を構えております。</p> <p>また、県内の近隣市町（袋井市、湖西市、磐田市等）で総合計画をはじめとする各種計画も策定しており、森町においても過去に地域福祉計画や高齢者介護保険事業計画に携わった実績もあることから森町の事情を理解しているものと考えています。</p> <p>コンサルへの委託については、昨年度の基礎調査支援及び今年度の策定業務支援の2ヶ年で11,215千円の事業費となっており、周辺市町の例を踏まえても、妥当な金額であると考えています。</p> <p>また、あくまで策定主体は森町（行政）であり、すべてを委託しているわけではなく、パートナーとして、多方面にわたり助言等をいただいているとともに、森町民の意見については、町長と語る会をはじめとし、様々な手段でいただいているところであります。</p> <p>そして、森町の現在地を把握するためには、森町の内部をよく知るとともに、外から見た森町を捉えることにより、森町の現在地を認識することにつながると考えており、そういった視点からも問題ないと考えております。</p> <p>なお、森町総合計画審議会については、町長の諮問に応じて基本構想及び基本計画の策定、調整その他必要な事項の審議をするために設置している組織であり、コンサル会社に業務支援をお願いすることについて、この段階において審議会で議論するのは、なじまないと考えており、ご意見として受けとめさせていただきたいと考えております。</p>